

巨匠二人による 至福の一夜

Maria João Pires, piano
& Antonio Meneses, cello
DUO RECITAL

マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ) & アントニオ・メネセス(チェロ) デュオ・リサイタル

2013年3/18(月)19時開演
すみだトリフォニーホール

7:00p.m. Monday, March 18, Sumida Triphony Hall

ベートーヴェン: ピアノとチェロのためのソナタ 第2番 ト短調 Op.5-2

L.v.Beethoven: Sonate für Violoncello und Klavier Nr.2 g moll Op.5-2

シューベルト: 即興曲集(3つのピアノ曲) D.946 《ピアノソロ》

F.Schubert: Impromptus (3 Klavierstücke) D.946

J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV.1007

J.S.Bach: Suite für Violoncello allein Nr.1 G Dur BWV.1007

ベートーヴェン: ピアノとチェロのためのソナタ 第3番 イ長調 Op.69

L.v.Beethoven: Sonate für Violoncello und Klavier Nr.3 A Dur Op.69

入場料: S=¥10,000 A=¥8,000 B=¥6,000

(トリフォニークラブ会員は10%引き、同時入会申込可)

主催: (株)ヒラサ・オフィス/すみだトリフォニーホール

協賛: ユニバーサル ミュージック合同会社

協力: (株)テレビマンユニオン

一般発売開始: 11月17日(土)

チケットのお申込み:

ヴォートル・チケットセンター(ヒラサ・オフィス) 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp/>

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

e+(イープラス) <http://eplus.jp/pires/> (パソコン・携帯)

*イープラス先行販売: 11月8日(木)12:00~13日(火)18:00

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> [Pコード: 185-432]

ローソンチケット 0570-084-003/0570-000-407 <http://l-tike.com/> [Lコード: 31889]

公演に関するお問合せ: (株)ヒラサ・オフィス 03-5429-2399

マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ)

Maria João Pires, piano

1944年7月23日リスボンに生まれ、1948年には公開の場で初演奏を行った。

ポルトガルにおいて、カンボス・コエリョとフランシス・ブノワに師事。後にドイツにてローゼル・シュミットとカール・エンゲルに師事する。

15年に渡りエラート・レーベルで収録をしてきたが、その後ドイツ・グラモフォンに移籍し、すでに20年間ドイツ・グラモフォンでレコーディング活動を行っている。

ピリスは1970年以来、芸術が人生、社会、学校に与える影響の研究に没頭、社会において教育学的な理論をどのように応用させるか、その新しい手法の開発に身を投じてきた。破壊的で、物質優先の論理を強調するグローバリゼーションに対して、個人の成長を尊重する新しいコミュニケーションの仕方を研究した。

その成果のひとつは1999年ポルトガルのベルガイシュでの芸術研究センター設立として結実した。現在この活動は、スペインのサラマンカとブラジルのサルバドールにも広がっている。

また、2005年、“アート・インプレッションズ”という演劇、ダンス、音楽の実験的グループを結成した。

2009年春の日本ツアーでは「ショパン・プログラム」と「ベートーヴェン・プログラム」をチェリスト パヴェル・ゴムツィアコフと共に披露し、絶賛を博した。



©Benjamin Ealovega

2012年1月3日 ロンドン・ウィグモア・ホールでの公演より

アントニオ・メネセス(チェロ)

Antonio Meneses, cello

1957年ブラジル生まれ。16歳の時、南米ツアー中のアントニオ・ヤニグロと出会い、渡欧。1977年ミュンヘン、1982年チャイコフスキーの両国際コンクールで優勝を果たす。

ベルリン・フィル、コンセルトヘボウ管、ロンドン響、イスラエル・フィル、サンクト・ペテルブルグ響、スイス・ロマン管、ニューヨーク・フィル等の世界のオーケストラと共演を重ねる。共演した指揮者には、カラヤン、ヤンソンス、アバド、プレヴィン、ブロムシュテット、テミルカーノフ等が挙げられる。

プエルトリコのカザルス・フェスティバル、ザルツブルグ、プラハの春、モーストリー・モーツァルト、カラムーア、タンゲルウッド、ラヴィニアなどの音楽祭に多数招かれる。フェルメール・クァルテット、エマーソン弦楽四重奏団、メナヘム・プレスラー(ピアノ)、マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ)等と度々共演。1998年より解散までの10年間ボザール・トリオのメンバーとして世界ツアーを行う。

録音は、カラヤン指揮ベルリン・フィルで、ブラームスの二重協奏曲、シュトラウスのドン・キホーテをドイツ・グラモフォンから。C.P.E.バッハの3つの協奏曲、ハイドンの協奏曲等をリリース。バッハの無伴奏組曲の再録音、シューベルト、シューマン、メンデルスゾーン、チェロソナタ等があり、プレスラーとのベートーヴェンのチェロソナタ全集は高い評価を得た。

現在バーゼル(スイス)在住。ベルン音楽院で後進の指導にもあたる。

マリア・ジョアン・ピリス

Maria João Pires

モーツァルト: ピアノ協奏曲第27番&第20番

マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ)
モーツァルト 管弦楽団
指揮: クラウディオ・アバド
録音: 2011年9月 ポローニャ&ボルツァーノ
SHM-CD ● UCCG-1593
定価 ¥2,800 (税抜価格 ¥2,667)



後期ショパン作品集

ショパン:

ピアノ・ソナタ第3番、チェロ・ソナタ、夜想曲第17&18番
マズルカ第36~41、45、47&51番
ワルツ第6~8番、《幻想ポロネーズ》

マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ)
パヴェル・ゴムツィアコフ(チェロ)
録音: 2008年5月、7月
CD2枚組 ● UCCG-1428/9
定価 ¥4,200 (税抜価格 ¥4,000)

好評発売中



maria joão pires CHOPIN

発売・販売元: ユニバーサル ミュージック

ユニバーサル ミュージックのホームページで商品が購入できるようになりました! (一部商品を除く)

詳細は <http://www.universal-music.co.jp/classics/>

